

- 問1 アメリカ合衆国では、メキシコなどの中南米諸国から移住してきた人々が急増しており、特定の言語を用いる彼らが社会や文化に大きな影響を与えています。このような、主にスペイン語を話す移民やその子孫を総称して何と呼びますか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. アジア系移民 2. アフリカ系アメリカ人 3. ネイティブアメリカン 4. ヒスパニック
- 問2 世界を4つの地域に分けて統計を比較した際、土地の面積は4地域中で2番目に広く、人口は2番目に少ないものの、国内総生産（GDP）が他を圧倒して最も高い数値を示している地域はどこか、次の中から選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. ヨーロッパ州 2. 南アメリカ州 3. アジア州 4. 北アメリカ州
- 問3 アメリカ合衆国における「ヒスパニック」と呼ばれる人々の特徴や増加の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 共通の言語としてスペイン語を使用し、メキシコやカリブ海諸国などの近隣地域からの移住者が大きな割合を占めている。
2. カナダとの国境に近い北部の州に多く住んでおり、主にフランス語を公用語として用いる人々の総称である。
3. アフリカ大陸からかつて強制的に連れてこられた人々の子孫であり、南部の綿花地帯を中心に居住していた歴史を持つ。
4. 17世紀にイギリスなどの北西ヨーロッパから自由を求めて移住してきた人々であり、英語を公用語として広めた。
- 問4 北アメリカ大陸に位置する主要な3か国を、大陸の北から南へと地理的に並べたものとして正しい組み合わせを選びなさい。 (2025年 静岡県公立入試 類似)
1. カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ 2. アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ 3. メキシコ、アメリカ合衆国、カナダ 4. カナダ、メキシコ、アメリカ合衆国
- 問5 アメリカ合衆国において、年降水量の少ない西部で放牧が行われ、比較的降水量が多い地域でとうもろこしや大豆の生産が行われているのはなぜですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 西部の都市部へ新鮮な肉類を大量に供給することを最優先しているから。
2. 地域の気候や自然環境に適した作物栽培や畜産を行う「適地適作」が進められているから。
3. とうもろこしや大豆は水を与えずに枯れてしまう性質があるから。
4. 全土の農業生産量を一定に保つために、政府が地域ごとに作物を厳しく指定しているから。
- 問6 世界の主要国の統計において、面積が約983万km²、人口が3億2412万人という規模を持ち、国内総生産（GDP）が17兆ドルを超えて世界最大級であるとともに、原油産出量も年間5億キロリットルを超える高い数値を示す国として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
1. 中国 2. カナダ 3. アメリカ合衆国 4. ロシア
- 問7 アメリカ合衆国における温室効果ガスの排出状況について、国民1人あたりの排出量が他の国々と比較して特に高い水準にある背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 熱帯雨林の焼失による二酸化炭素の放出が、国内の排出量の半分以上を占めているから
2. 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから
3. 再生可能エネルギーの導入を一切行わず、すべての電力を石炭火力発電に頼っているから
4. 人口密度が世界で最も高く、狭い土地に多くの工場や住宅が密集しているから
- 問8 アメリカ合衆国の経済と貿易の特徴について、統計上の事実に基づいた正しい説明を選びなさい。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 1人あたりのGNIは世界最高水準にあるが、貿易収支は輸入額が輸出額を上回る赤字の状態にある。
2. 1人あたりのGNIは非常に高い水準にあり、その強力な経済力を背景に多額の貿易黒字を計上している。
3. 1人あたりのGNIは低水準にとどまっており、自国の工業が未発達なため製品の輸入が多く貿易赤字となっている。
4. 1人あたりのGNIは南米のアルゼンチンなどの諸国よりも低いですが、輸出が輸入を上回る貿易黒字となっている。
- 問9 アメリカ合衆国と中国の農業生産における共通点や特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国と中国はともに、国内の食料自給を目的とした小規模な家族経営の農家が、全生産量の大部分を占めている。
2. 中国では、降水量の多い華南地域を中心に小麦の生産が集中しており、輸出の拠点となっている。
3. アメリカ合衆国では、トウモロコシの主な生産地域を挟むように、その南北の地域で小麦の生産が盛んに行われている。
4. アメリカ合衆国のグレートプレーンズは、東部沿岸の都市に近いことから、生鮮野菜を供給する近郊農業の適地となっている。
- 問10 世界の農業に関する資料において、大豆の生産量が特に多い上位4か国の分布について説明した文として、適切なものはどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)
1. 北アメリカのアメリカ合衆国と、東アジアの中国が含まれている
2. 北アメリカのアメリカ合衆国と、南アジアのインドが含まれている
3. 北アメリカのカナダと、東アジアの中国が含まれている
4. 北アメリカのカナダと、南アジアのインドが含まれている
- 問11 アメリカ合衆国の南東部において、アフリカ系住民の人口割合が高い状態が続いている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. メキシコとの戦争によって獲得した領土に、もともと居住していたアフリカ系の人々が、そのままアメリカ合衆国の市民となったため。
2. 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。
3. 第二次世界大戦後、南部地域の温暖な気候を求めて、北部工業地帯から多くのアフリカ系住民がレジャー産業に従事するために移動したため。
4. 19世紀半ばにカリフォルニア州で金鉱が発見された際、鉱山労働者としてアフリカから多くの人々が自発的に移住してきたため。
- 問12 ある国の貿易統計において、輸出額ではアメリカ合衆国が約27万5千百万ドルと突出しており、次いでカナダ、中国、コロンビアの順となっています。また、輸入においてもアメリカ合衆国が第1位で、中国、日本、韓国、ドイツが続くという特徴を持つ国はどこですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. アルゼンチン 2. メキシコ 3. フィリピン 4. ブラジル
- 問13 五大湖周辺に位置し、周辺の石炭や鉄鉱石などの鉱産資源を効率よく利用できる立地条件を活かして、世界的な自動車産業の拠点として発展したアメリカ合衆国の都市はどこですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. ニューヨーク 2. サンフランシスコ 3. デトロイト 4. シカゴ

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ヒスパニック	中南米の多くの国々がかつてスペインの植民地であった歴史的背景から、これらの地域からの移民はスペイン語を母語としていることが多く、アメリカ国内では「ヒスパニック」と呼ばれます。アメリカにおけるヒスパニックの人口は白人に次いで多くなっており、選挙の動向や消費活動など、多方面で無視できない存在となっています。
問2	答え 4 北アメリカ州	北アメリカ州は、広大な領土を持つ一方で人口密度はアジア州などと比べて低いという特徴があります。しかし、高度な技術開発や豊かな資源、大規模な産業背景により、地域全体の経済規模を示す国内総生産（GDP）は世界最高水準に達しています。
問3	答え 1 共通の言語としてスペイン語を使用し、メキシコやカリブ海諸国などの近隣地域からの移住者が大きな割合を占めている。	ヒスパニックはスペイン語を母国語とする中南米地域にルーツを持つ人々を指します。地理的に近いメキシコからの移民が特に多く、カリフォルニア州やテキサス州といった南部の州で大きなコミュニティを形成しています。彼らの増加に伴い、アメリカ国内の看板や放送、行政サービスにおいて、英語とスペイン語が併記されるケースが増えるなど、文化面でも多大な影響を与えています。
問4	答え 1 カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ	北アメリカ大陸では、北極海に近い広大な面積を持つカナダが最も北に位置し、その南側にアメリカ合衆国、さらにアメリカ合衆国と国境を接して南側にメキシコが位置しています。メキシコは北アメリカ大陸の南端部を占め、ここからさらに南は細長い地帯である中央アメリカへと続いています。
問5	答え 2 地域の気候や自然環境に適した作物栽培や畜産を行う「適地適作」が進められているから。	アメリカ合衆国では、降水量などの気候条件に合わせて最も効果的な農業を行う「適地適作」が追求されています。そのため、乾燥している西部では放牧、比較的水が得られる地域ではとうもろこしや大豆の生産が行われています。
問6	答え 3 アメリカ合衆国	北アメリカ州に位置するアメリカ合衆国は、広大な国土と3億人を超える人口を抱える大国です。経済面では世界最大の国内総生産（GDP）を誇るだけでなく、資源大国としての側面も強く、近年の技術革新（シュール革命など）の影響もあり原油産出量は世界トップクラスの数値となっています。面積1位のロシアや人口1位の中国（またはインド）と混同しないよう、経済規模と資源量の両立という特徴を捉えることが重要です。
問7	答え 2 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから	アメリカ合衆国ではモータリゼーションが進んでおり、広大な国土を移動するために自動車が不可欠な生活基盤となっています。また、大型の住宅における冷暖房の使用など、1人あたりのエネルギー消費量自体が他国より多いことが、高い温室効果ガス排出量に直結しています。中国やインドなどの新興国と比較しても、この1人あたりの消費の多さは顕著な課題となっています。
問8	答え 1 1人あたりのGNIは世界最高水準にあるが、貿易収支は輸入額が輸出額を上回る赤字の状態にある。	1人あたりのGNIは「国民1人あたりの経済的な豊かさ」を示す指標であり、アメリカ合衆国はこれが非常に高い水準にあります。一方で、貿易収支は「輸出額と輸入額の差」を指します。アメリカは消費活動が非常に活発であることや、製造拠点の海外移転などの要因により、輸出総額を輸入総額が大幅に上回る貿易赤字の状態が続いています。この事例は、経済水準の高さと貿易収支の黒字・赤字は必ずしも一致しないことを示しています。
問9	答え 3 アメリカ合衆国では、トウモロコシの主な生産地域を挟むように、その南北の地域で小麦の生産が盛んに行われている。	アメリカ合衆国の中部地域では、中央平原を中心にトウモロコシの生産が集中し、乾燥が強まる西側のグレートプレーンズや、気候が異なる南北の地域に小麦の生産地が分布しています。一方、中国では「南稻北麦」と言われるように、比較的乾燥している東北部や華北の平原地域で小麦やトウモロコシが、温暖湿潤な南部で稲作が盛んに行われています。いずれも広大な国土を活かした適地適作が進んでおり、家族経営というよりは、企業的な大規模経営や大規模な集約農業が特徴です。
問10	答え 1 北アメリカのアメリカ合衆国と、東アジアの中国が含まれている	統計資料において大豆の生産量が多い国々を確認すると、北アメリカ大陸ではアメリカ合衆国が、アジア大陸では中国が、それぞれ世界トップクラスの生産量を誇る網掛け地域として示されます。これらに南アメリカ大陸のブラジルとアルゼンチンを加えた4か国が、世界の主要な大豆生産地を構成しています。インドやカナダは主要な農産物生産国ではありますが、大豆の生産量上位4か国には該当しません。
問11	答え 2 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。	アメリカ南東部には、かつて「コットンベルト（綿花地帯）」と呼ばれる地域が広がっていました。ここでは奴隷制に基づいた大規模なプランテーション農業が行われており、過酷な労働を強いるためにアフリカから多くの人々が連れてこられました。この歴史的経緯が、現在の南東部における高い居住割合に直結しています。金鉱の発見（ゴールドラッシュ）は主に西部で起きた出来事であり、メキシコとの領土問題はヒスパニックの分布に関わります。
問12	答え 2 メキシコ	アメリカ合衆国と長い国境を接している地理的条件から、輸出入ともにアメリカへの依存度が極めて高いのが特徴です。北米自由貿易協定（NAFTA）やその後継のUSMCAなどの枠組みもあり、アメリカやカナダといった北米地域、および同じスペイン語圏の中南米諸国であるコロンビアなどとの経済的結びつきが強くなっています。
問13	答え 3 デトロイト	五大湖周辺は、鉄鉱石の産地であるメサビ鉄山や、石炭の産地であるアパラチア炭田に近く、水上交通を利用してこれらを結びつけることが可能であった。このため製鉄業が発達し、その鉄を原材料とする自動車産業がデトロイトを中心に急速に成長した歴史がある。